

- 面会室からの面会の申し出るが多いため、基本的には面会室を1室以上で確保するものとする。
- 公衆電話も、公衆電話を1カ所は置く。可能であれば、さらに急性期ユニット専用1カ所置くことが望ましい。
- ⑤ 安全管理
 - 玄関は、外部の者が入る際には、必ず受付で身元確認を受けような導線とし、扉が開いている間は、もう一方の扉が開かない構造とする。
 - 病棟内等廊下の専門職による適切な医療提供を基本とするが、建物の構造上、合見点は、必要最低限の範囲内でセンサー（音声・映像）等の設置を検討する。
 - 病棟外に基礎の既存の基礎を、緊急時の連絡装置等についても検討する。
 - 病棟外に基礎の既存の基礎を、緊急時の連絡装置等についても検討する。